

第 17 回水辺部会

日時：2025 年 10 月 20 日（月）15:00–16:30

会場：札の辻スクエア 10 階 研修室 1

【第 17 回水辺部会の議事】

- ① 港南地区 高浜運河沿い遊歩道活性化に向けた意見交換
- ② その他情報共有・確認

【出席者】

企業・団体名
株式会社ジール
株式会社 SPICE SERVE
地理バッジ地理®きょういく研究所
浜松町・芝・大門マーチング委員会
一般社団法人竹芝タウンデザイン
株式会社ジェイコム東京 港・新宿局
日鉄興和不動産株式会社
株式会社バドインターナショナル
株式会社クリード
株式会社ナショナルランド
株式会社シーライン東京
ブルーリミテッド
東京みなと人力車田中屋
東京新聞
AMUSE 株式会社
株式会社多花楽
株式会社アドバンスワークス
アサスマトラベル
一般社団法人地域未来企画
ピクセルインテリジェンス株式会社
港区議会議員（自由民主党）
港区議会議員（公明党）
港区観光政策係
港区観光協会

屋台ゾーンイメージ

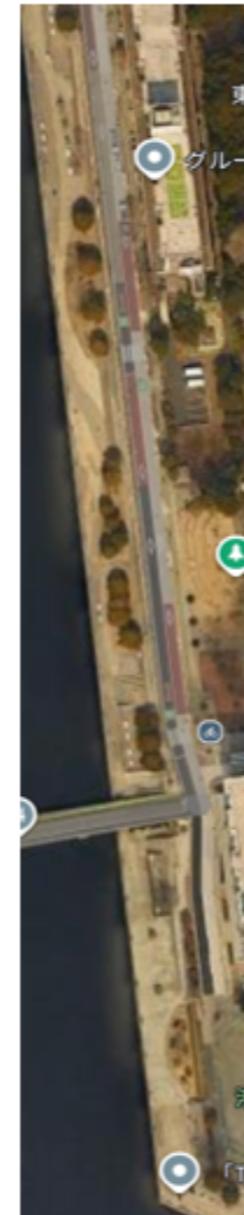


キッキンカーゾーンイメージ



港区 水辺の賑わい施設

約450m × 幅10m の遊歩道全体を活用した構想。大手フランチャイズのような画一的な店舗ではなく、個性的で価値ある店舗が集まる魅力的な空間を目指します。



エリア構成案

・木目調屋台エリア(数台)

フードに限らず、雑貨やマルシェなども展開できる多用途ゾーン。

・キッチンカーエリア(フードエリア)

カフェや軽食などを中心に、水辺を眺めながら飲食を楽しめるスペース。

・イベントスペース(ウッドデッキ・芝生エリアなど)

週末のマルシェや音楽イベントなどを想定した、開放的な空間。

・小公園エリア(緑とベンチの癒しゾーン)

木陰や芝生の上でゆったり過ごせる、休憩・憩いのエリア。

※遊歩道は幅の広い部分と狭い部分が混在するため、連続した配置ではなく、エリアごとにテーマを分けて展開する構成を想定しています。

港区港南エリア 高浜運河遊歩道賑わい施設プロジェクト案

事業主体→港区 形態→賑わい水辺遊歩道活性化委員会（仮称）が審査を行い、水辺の賑わいに適した事業者を募集して、ワーカー、住民、観光客が足を運ぶ水辺の賑わいを演出。
狙い→品川駅港南口と商店街から天王洲アイルにかけて、お散歩コースとして水辺の魅力を引き出し、福岡の中洲屋台村や大阪の道頓堀に負けない魅力の水辺エリアを創出する。

